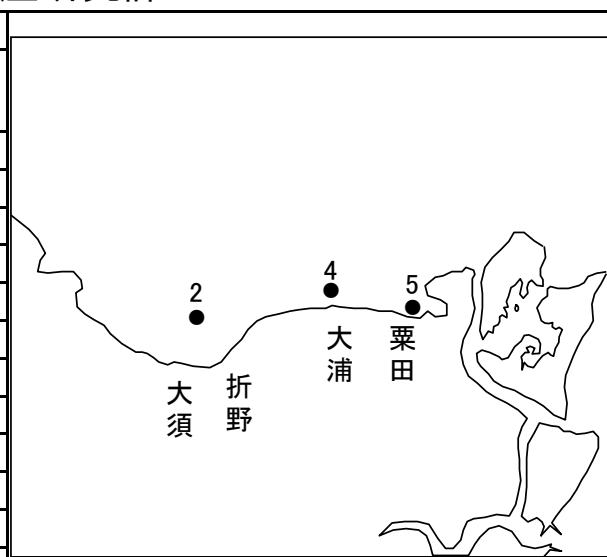


令和3年度 北灘 広域共同調査 (1月6日調査) 徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	細胞/L		細胞/mL		
						コシノディスカス ワイレシー	コシノディスカス spp.	ユーカンピア ゾディアクス	アレキサンドリウム spp.	
2	09:50	0-5			10.3	20	40	0.08	0.25	
		0	10.92	31.39						
		1	10.94	31.45		-	90	0.06	0.37	
		5	10.93	31.45		-	80	-	0.36	
		10	10.95	31.48		10	140	0.04	0.64	
		15	11.01	31.55						
		20	11.02	31.56						
		B-1	11.03	31.57		10	60	-	0.40	
4	09:19	0-5			9.5	-	130	-	0.11	
		0	11.43	31.52		-	90	-	0.14	
		1	11.44	31.61		-	20	-	0.13	
		5	11.44	31.61		-	60	0.16	0.33	
		10	11.44	31.66		10	40	-	0.09	
		15	11.45	31.73						
		20	11.45	31.75		-	80	-	0.34	
		25	11.45	31.76						
		30	11.43	31.76		-	80	-	0.21	
		35	11.45	31.77						
		40	11.40	31.75						
		B-1	11.39	31.77		10	130	0.26	0.16	
5	10:24	0-5			11.0	10	150	-	0.02	
		0	11.58	31.69						
		1	11.58	31.72		-	60	-	0.10	
		5	11.58	31.73		10	80	-	0.11	
		10	11.59	31.76		-	70	-	0.05	
		15	11.60	31.79						
		20	11.60	31.81						
		25	11.60	31.82						
		30	11.71	32.01						
		B-1	11.99	32.01		-	140	-	0.02	



備考

- ・藻類の色落ち原因種であるコシノディスカス属及びユーカンピアゾディアクスは共に低密度でした。
- ・麻痺性貝毒原因種を含むアレキサンドリウム属が検出されましたが、低密度でした。
- ・珪藻は前回調査時(12月15日)から増加したものの、低密度でした。
珪藻細胞数 St.4(0-5m): 126cells/ml